



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1481 2026 年 1 月 19 日

ARIB からのお知らせ

ARIB 機関誌 No.131 発行のお知らせ

ARIB 機関誌 No.131 を 1 月 15 日に発行しました。

本号では、「新年のごあいさつ」と 2025 年 10 月から 2025 年 11 月末までの活動報告を掲載しています。

ARIB 機関誌 No.131 掲載記事

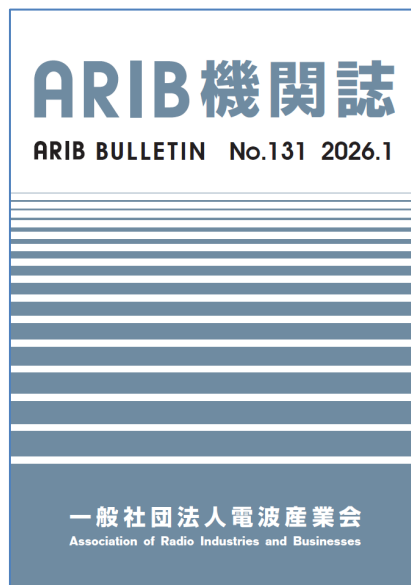
【新年のごあいさつ】

一般社団法人電波産業会 会長
総務省 国際戦略局長
総務省 情報流通行政局長
総務省 総合通信基盤局長

吉田 憲一郎
布施田 英生
豊嶋 基暢
湯本 博信

【ARIB 活動報告】

「電波産業年鑑 2025」の発行
「CEATEC 2025」ARIB 出展報告
電波の利用に関する調査、研究及び開発
電波利用システムの調査研究
電波利用システムの研究開発
高度無線通信研究開発
電磁環境調査研究
コンサルティング及び普及啓発
標準規格の策定
委員会報告
ARIB 日誌
出版物一覧
事務局の現状
事務局だより



ARIB 機関誌電子版は、ARIB ホームページの「会員ページ」にあります「ARIB 機関誌」に掲載していますので、ご活用ください。

なお、ID・パスワードが不明の方は ARIB 会員連絡窓口までお問い合わせ下さい。

日中韓情報通信標準化会議 IMT WG 第 75 回会合概要報告

1. 会合の概要

本会合は、日中韓3ヶ国の標準化機関（SDO: Standards Development Organization）におけるITU-R, APT, 3GPP等のIMT (International Mobile Telecommunications) 国際標準化に対する取り組みに関する情報・意見交換を行うとともに、ITU-R SG5 Working Party 5D (WP 5D) 会合等の国際会合向けの共同寄与文書作成を行うことを目的としており、年3回開催されています。

日 程：2026年1月7日（水）、8日（木）

場 所：韓国・釜山（Web会議併用）

出席者：各国SDOのメンバーとして、CCSA（中国）から22名、TTA（韓国）から19名、ARIBから24名（事務局からは西岡理事、佐藤（拓）担当部長、金本主任研究員）が参加

2. 主要結果

- (1) 前回会合以降実施されたWP 5D第50回会合、APT 無線グループ第35回会合、CJK IT標準化プレナリ第19回会合及び3GPP会合の結果を共有し、今後の検討課題について意識合わせを行いました。
- (2) 2026年2月3日から開催予定のWP 5D第51回会合に向け、各国の準備状況についての情報共有及び意識合わせを行い、継続検討項目、作業内容を特定しました。
- (3) IMT-2030 無線インタフェース技術の評価方法を示す新報告 ITU-R M.[IMT-2030.EVAL]のサービス要求条件及び周波数要求条件を「検査」で評価することを提案する共同寄書化の可能性について継続議論することとなりました。
- (4) IMT-2030無線インタフェース技術の提案方法、評価基準、提案用テンプレート等を示す新報告ITU-R M.[IMT-2030.SUBMISSION]における候補技術の特性を記述するためのテンプレート及び候補技術が各要求条件を満たすか否かを評価するためのテンプレートの内容を修正する共同寄書化の可能性について継続議論することとなりました。
- (5) IMT-2030無線インタフェース開発の詳細プロセスを示すIMT-2030/02（プロセス文書）の候補無線インタフェース技術の評価基準（満たすべき試験環境）について提案する共同寄書化の可能性について継続議論することとなりました。
- (6) IMT-2030/02の更新並びにIMT-2030無線インタフェースの技術性能要求条件報告に関する回章及びそれらを外部機関へ知らせるためのリエゾン文書の作成に関する共同寄書化の可能性について継続議論することとなりました。
- (7) WRC-27議題1.7に関して、国際水域・空域で運用する局の保護や、7125～8400MHz帯をサブバンドに分けて議論するアプローチ等についての意見交換を継続することとなりました。
- (8) WRC-27議題1.13に関して、地上IMTシステム保護のためのpfd制限値におけるセル間干渉の考慮要否に対する見解を示す共同寄書化の可能性について継続議論することとなりました。

3. 次回会合のスケジュール

次回は2026年4月14日、15日に日本においてWeb会議併用にて開催を予定しています。

第 335 回 業務委員会を開催

第 335 回業務委員会を開催しました。

- 1 日 時 : 2026 年 1 月 14 日 (水) 15 時 30 分～17 時
- 2 場所・形態 : 当会第 2、3 会議室 (Web 会議併用)
- 3 議 題 :
 - (1) 第 47 回理事会等の開催予定について
 - (2) ITU-R SG5 第 23 回会合及び IRIS on WRC-27 Preparation 第 1 回会合の概要報告について
 - (3) XGMF と 5G-ACIA との共催イベント開催報告について
 - (4) 2025 年度 MSC セミナーの概要報告について
 - (5) 令和 8 年度税制改正要望の結果 (概要) について
 - (6) 2025 年電波利用セミナーの開催状況について
 - (7) 2026 年度電波懇談会の開催スケジュールについて
 - (8) 各社からのトピックス
 - (9) その他

ARIB 内会合 (1 月 19 日～1 月 23 日) 予定

- 1 月 22 日 (木) : デジタル放送システム開発部会 地上デジタル放送伝送路符号化作業班
Web 会議併用
- 1 月 23 日 (金) : スタジオ設備開発部会 スタジオ映像作業班
Web 会議併用

国際会合 (1 月 19 日～1 月 23 日) 予定

予定している会合はありません。

総務省などからのお知らせ

デジタル混信対策事業を実施する団体の公募

【令和 8 年 1 月 9 日発表】

総務省では、令和 8 年度予算に係る「デジタル混信対策事業」を実施する団体を令和 8 年 1 月 9 日 (金) から同年 2 月 9 日 (月) まで公募しています。

詳細については[【令和 8 年 1 月 9 日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。

**「令和 7 年度携帯電話及び全国 BWA 等に係る電波の有効利用の程度の
評価結果（案）」に対する意見募集**

【令和 8 年 1 月 13 日発表】

電波監理審議会（会長：笹瀬 巖 慶應義塾大学名誉教授）は、「令和 7 年度携帯電話及び全国 BWA 等に係る電波の有効利用の程度の評価結果（案）」を作成し、令和 8 年 1 月 14 日（水）から同年 2 月 12 日（木）までの間、意見を募集しています。

詳細については [【令和 8 年 1 月 13 日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

**自動運転の社会実装に向けたデジタルインフラ整備事業（自動運転の
遠隔監視等のための携帯電話基地局の高度化(5G SA 化)支援）に係る公募**

【令和 8 年 1 月 14 日発表】

総務省は、令和 8 年 1 月 14 日（水）から令和 8 年 2 月 4 日（水）まで、令和 7 年度補正予算事業「自動運転の社会実装に向けたデジタルインフラ整備事業（自動運転の遠隔監視等のための携帯電話基地局の高度化(5G SA 化)支援）」に係る執行団体を公募しています。

詳細については [【令和 8 年 1 月 14 日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。



Association of Radio Industries and Businesses

**ARIB NEWS
発行所**

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<https://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp